

広報啓発キャンペーン

平成28年12月4日(日)に広報啓発キャンペーンを行いました。

本年度は、市内南部から西部にかけて青少年の健全育成の啓発についてのアナウンスを行い、福田地区で実施されていたロードレース大会におじゃましました。



子どもゆめフェスティバル2016

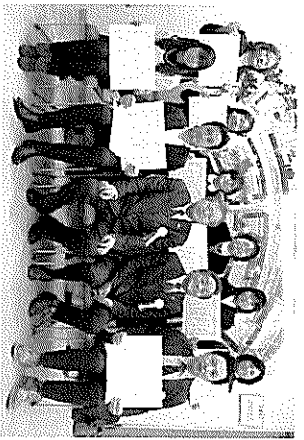
「子どもゆめフェスティバル2016」が平成28年12月10日(土)に長崎県立総合体育館サンプライーナにて開催されました。約1,000名の方々に越えいただき、会場内は冬の寒さに負けぬ子どもたちの歓声と笑顔であふれ、大いに賑わいました。ありがとうございました。次回も皆さんのお越しをお待ちしております!



▲ステージ発表
▼ダンス発表

第23回 広報紙コンクール表彰式

第二十三回 広報紙コンクールでの育成協の皆さんが表彰されました。おめでとうございます。



- | | | |
|--|---|---|
| ●グラソナリ
「ごんびちさん」
「しらたけ峠」
「こだんぼら」
●記事賞
「青少年育成協議会便り」土井首中学校区青少年育成協議会
●写真賞
「かぐら」 | 片淵中学校区青少年育成協議会
小江原中学校区青少年育成協議会
大浦中学校区青少年育成協議会
式見中学校区青少年育成協議会 | ●レリアクト賞
「戸町っ子だよ」戸町中学校区青少年育成協議会
●キヤッチコピー賞
「育成協だよ」小島中学校区青少年育成協議会
●会長賞
「かめやき」緑か丘中学校区青少年育成協議会
●こどもみらい課長賞
「かつば」江平中学校区青少年育成協議会 |
|--|---|---|

今年度は18の育成協からエントリーがありました。

前年度、「いっせいきょう」がグラソナリを受賞した小ヶ倉中学校区青少年育成協議会には、今年度の審査員に加わっていただきました。

編集後記

「子どもゆめフェスティバル」では、ゲームに集中している子どもの表情が実に面白いのです。上手くできて自慢そうな笑顔、失敗して本当に悔しそうなお顔、「やっばり子どもは素直だな。」とつくづく思い、幸せな気分になりました。また、広報紙コンクールでは、各地区の育成協の活動内容を知ることができ、子どもの減少や役員の高齢化という共通の問題を抱えながら、それにめげずに様々な工夫で事業に取り組んでいる前向きな姿勢がうかがえました。

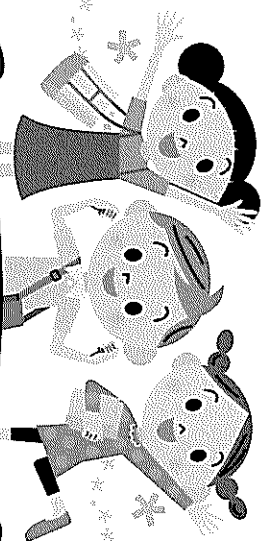
のびゆく長崎っ子

82

今号の内容

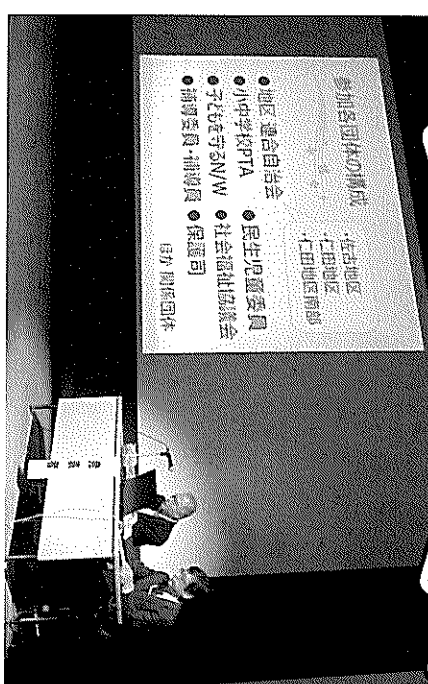
- ・活動事例発表会
- ・広報啓発キャンペーン
- ・子どもゆめフェスティバル2016

活動事例発表会

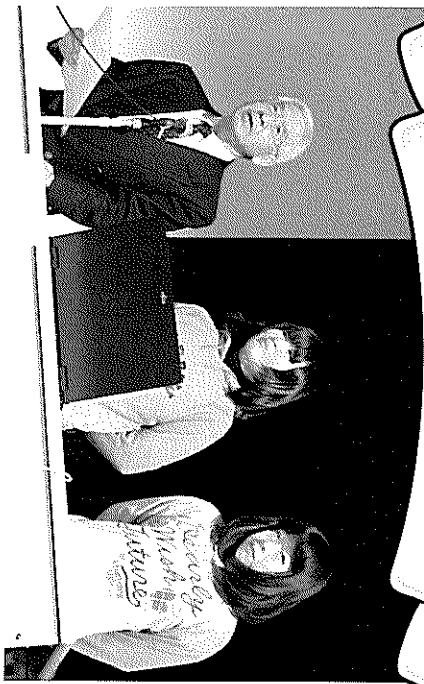


大浦中学校区青少年育成協議会

- 参加団体の構成
- ・佐世地区 仁田地区 仁田地区南
 - 地区連合自治会
 - 小中学校PTA
 - 子どもを守るN/W
 - 民生児童委員
 - 社会福祉協議会
 - 保健司
 - 指導員・補助員
 - 民間団体
- 13か 関係団体



辻町子ども会

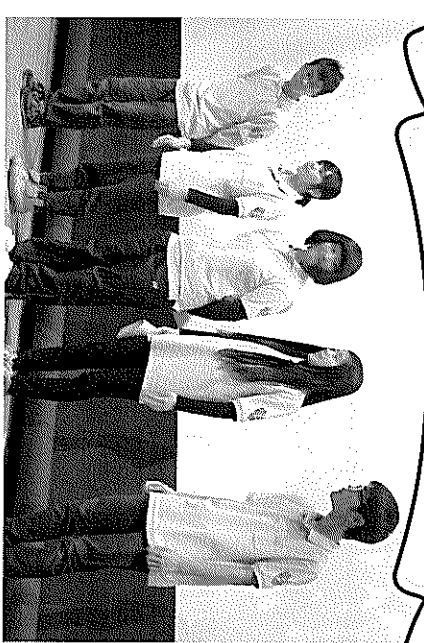


- ・第23回広報紙コンクール表彰式
- ・編集後記

高島地区青少年健全育成会



ジュニアリーダー空



のびゆくっ子
活動が
あるんだね

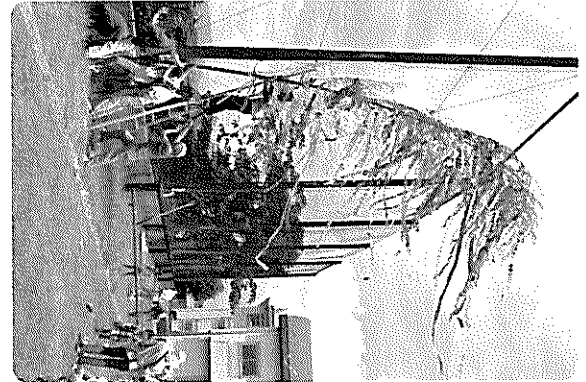
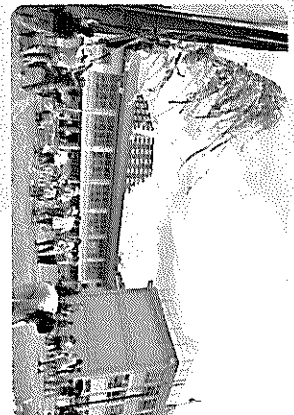


平成28年度 青少年育成協議会活動事例発表会

平成29年2月25日(土)、平成28年度青少年育成協議会活動事例発表会が開催されました。本年度は大浦中学校区青少年育成協議会、高島地区青少年健全育成会、辻町子ども会、ジュニアリーダー空から、活動について熱心な発表が行われました。
4つの団体の活動事例発表の概要をご紹介します。

大浦中学校区青少年育成協議会 会長 山口 司

大浦中学校区青少年育成協議会では、七夕まつり・サマーキャンプ・ふれあいフェスタなど、さまざまな活動を行っております。32年の伝統を誇る「七夕まつり」が7月中旬に大浦中学校をお借りして、大浦中学校区自治会・社会福祉協議会・民生児童委員協議会・指導委員等の各団体と連携し盛大に開催しております。各町内ごとに竹を準備し、地域の皆さん・子どもたち・保護者が一緒に飾りつけを行います。その竹が一斉に立ち上がると色とりどりの美しい光景がグラウンドに広がります。その一瞬で前日の準備など苦労が吹き飛びます。地域の皆さんも高齢化しており、参加する方々が減少しております。伝統を継承しつつも、現在の地域の実情に合わせた内容を考えて継続していきたいと考えています。



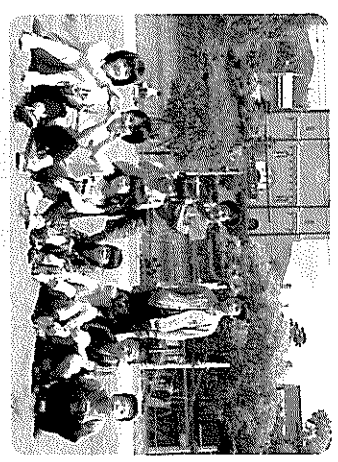
辻町子ども会

辻町子どもを守る会会長 堀田 敏之

辻町子ども会は、幼児1名、小学生48名、中学生25名の合計74名です。主な活動は、次のようなものがあります。

- 4月 「新入生歓迎遠足」
- 5月 「集団遊びの研修会」
- 7~8月 「ラジオ体操・水泳教室」
- 9月 「山里中学校吹奏楽部定期演奏会」
- 11月 「折り紙教室」
- 12月 「子どもゆめフェスタイベント」 「クリスマス会」 「夜警」
- 3月 「卒業生を送る会」

この他に、年6回の会報の発行やバスマ道路の清掃などがあります。特徴としては、会費不要で自治会以外の子どもも参加できます。また、子ども会の会長を学期毎に交代できるためリーダー性を養うことができ、活動に参加した子どもたちには確実に成長が感じられました。家庭、学校、地域が共に成長し、子どもの未来が明るくなるよう支えていきたいです。



高島地区青少年健全育成会 会長 松尾 保

世界文化遺産「北深井坑(ほつけいせいこう)」を有する高島は、珊瑚礁の美しいコバルトの海と、「御衣黄桜(ぎらいこうざくら)」やハイビスカス等の花と緑に囲まれた自然豊かな島です。高島ブルーターナーサトの栽培やヒラメの養殖等も盛んです。磯釣り公園があり、多くの釣り人が島を訪れています。また、シューケルンゾウも体験できます。

高島町の人口は、268世帯381人で、高島小中学校は全校児童生徒10人(小学生5人・中学生5人)、世帯数6の小中併設の極小規模校です。

高島っ子の健やかな成長を願って、「高島中学校区青少年育成協議会」、「高島小学校区子どもを守るネットワーク」、「高島小中学校学校支援会議」の3つの組織を一つに統合し、「高島地区青少年健全育成会」を組織しています。人口減少、小子化に伴い統合したという側面もありますが、人・もの・予算が一元化できているため、軽やかなフットワークで動くことができます。

- ふれあい運動会
- ふれあい餅つき大会
- クリソソ作戦・稚魚放流
- 定例パトロール
- 子ども会活動



高島っ子のあふれる笑顔と健やかな成長を願って、これからも学校・保護者・地域が一つになって子どもたちを見守っていききたいと思えます。
「キラキラの 笑顔がみんなの 世界遺産」…高島地区の「子どもへのメッセージ」です。

ジュニアリーダー空 副会長 原口 華歩

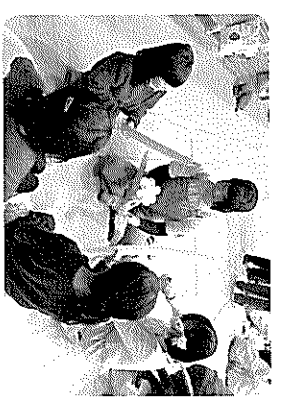
平成15年にできた「ジュニアリーダー空」は、子ども会のリーダー的な役割を担う中高生を育成するためのボランティア団体で、OB・OGと経験豊富な指導者の方で構成され、活動しています。

主な活動としては、「広島・長崎子ども会親善交歓会」・「子どもゆめフェスタイベント」における司会・進行の活動があります。また、各地区の子ども会の行事にリーダーとして参加し、活動を盛り上げる企画や練習、司会の進行の仕方話し合うなどリーダー的な立場や役割、そしてリーダーの仕方を学んでいます。

「交歓会」では被爆都市に生まれた仲間同士で平和についての意見交換が行え、毎年貴重な体験をすることができます。「子どもゆめフェスタイベント」では子どもたちの前で司会の進行や全体ゲームをするので、集団をまとめる力や人前での自信を持って発表できる力が身につきます。これからもメンバーとともに、人の役に立つ活動を行いながら多くの経験を積み、視野を広げ、力量を高めていききたいと思っています。



広島・長崎子ども会親善交歓会



子どもゆめフェスタイベントシート



定例会